

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎(0258)89-3111)

11/1～11/30は
パートタイム労働法
周知月間です

パートタイム労働者は近年著しく増加するとともに、勤続年数や就業範囲の拡大も見られ、経済社会で重要な役割を果たしていますが、一方で適切な雇用管理が行われていないなど、様々な問題も指摘されています。

このため今年六月に「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律（パートタイム労働法）」が成立し、12月1日に施行されることになりました。

労働省では、パートタイム労働法の周知を図るため、11月1日～30日の期間をパートタイム労働法周知月間とし、様々な活動を集中的に実施します。

県内での説明会など詳細は新潟県青少年室へお問い合わせ下さい。

年賀はがきの
発売について

11月1日から年賀はがきが発売されますが、今年も（寄付金付きお年玉付き郵便はがき（春欄・海幸）と地方版（笹川流れ）のほかに、町のPRを兼ねて、次の「絵入り年賀はがき（単価46円）」を発売することになりました。
ご利用をお願いします。
※詳しくは、川口郵便局まで
☎ 89-2050



中小企業の設備近代化をバックアップ

新潟県と新潟県中小企業振興公社では、中小企業者等の設備近代化を支援しています。

■設備貸与制度
導入を希望する設備を公社が代わって購入し、長期かつ低利に割賦販売またはリースするものです。

	割賦販売方式	リース方式
利用限度額	100～5,000万円	100～5,000万円
貸与期間	4年半～7年	3年～7年
割賦損料率	年利4.0～4.5%	月額リース料率1.478～3.083%

※割賦損料率の適用期間は平成5年10月から平成6年3月末まで

■設備近代化資金貸付制度
設備を導入する際、その購入代金の50%以内を県が無利子で融資する制度です。

利用限度額	100万円～3,000万円 (対象設備額は8,000万円以下)
償還期間	1年据え置き4年 (ただし、公害防止設備等は最高12年まで)

◆問い合わせ先 新潟県中小企業振興公社 ☎025-285-0025

12月1日から 軽油引取税が改正されます

税率が1ℓ当たり32円10銭になります
(現行税率1ℓ当たり24円30銭)

軽油引取税は、道路の建設・整備に要する費用に充てられています。

◎お問い合わせは小千谷財務事務所課税課(☎82-6361)

新潟県の最低賃金

平成5年10月1日から

1日 **4,496円**
1時間 **563円** (時間給の場合)

※上記の最低賃金額は業種、業務、パートタイマー、臨時雇を問わず適用されます。



親子コメ料理教室

男の子4人で楽しくつくりました。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 農林水産振興まつり..... 2～3 | 高齢者運転教室..... 9 |
| 町冷害救済対策..... 4 | みんなのコーナー..... 10～13 |
| 水道の未普及地区解消へ..... 5 | 克雪住宅普及促進事業..... 14 |
| スポーツフェスティバル..... 6～7 | スポーツコーナー..... 16～17 |
| 魚沼地方林業振興祭..... 8 | お知らせコーナー..... 18～20 |

平成5年10月20日現在
人口 6,329人
男 3,090人
女 3,239人
世帯数 1,526戸

おもな内容

活力ある豊かな農業の町づくりをめざして

農林水産振興まつり

楽しく過ごしました

十月二十四日、農業の祭典「農林水産振興まつり」が会場・農協周辺を会場に盛大に行われました。
この農林水産振興まつりは活力ある豊かな農業の町づくりをテーマに行われ、今年で二十三回目。

特に「親子コメ料理教室」には親子連れ、友だち同士など十八組、八十五人が参加。「いちぢくおにぎり」と「ふじ寿司」づくりに挑戦、みんな楽しいひとときを過ごしていました。

優良農家・団体を表彰

この日はあいにくの悪天候となりましたが、農産物の大売り出し、牛肉・豚肉販売、農産物品評会、もちつき大会各種サービスクーナーや大当たり抽選会など様々な催しもの会場周辺は家族連れなどでにぎわっていました。

また、式典会場では、水稲園芸、畜産、水産の各分野で活躍された優良農家・団体が表彰されました。

親子コメ料理教室 大好評でした

中でも「地域米の消費拡大を……」と今年初めて実施した「親子コメ料理教室」「ごはん食味コンテスト」「稲とコメ、ウルトラクイズ」が大好評！

今年度の異常気象の中で10㎡当り単収630kgを超える収量を確保した関博茂さん（西倉）に最優秀賞と新潟県経済連賞が、また同様に悪条件下でも特に品質面で高い評価を得た4人の方に品質向上奨励賞が贈られました。

※水稲部門のその他の表彰者は次のとおり。

- 優秀賞 新 敷 星野洋子
- 〃 西 倉 関 正一
- 〃 相川1 広井直美
- 優良賞 牛ヶ島 江島一夫
- 〃 相川2 広井淳一
- 努力賞 岩出原 岡村慎成
- 〃 〃 星野 誠
- 〃 長 坂 丸山 進
- 〃 相川1 星野 勇
- 品質向上奨励賞 岩出原 岡村憲助
- 〃 〃 岡村慎成
- 〃 〃 岡村隆好
- 前 原 涌井清嗣

園芸特産部門

品質の良いきのこ生産拡大や新たに一株包装の商品化など、産地拡大に積極的に取り組んでいる農事組合法人田麦山きのこセンターに特産振興奨励賞と長岡中央青果協賞が贈られました。

また、なし茄子栽培に取り組んでいる丸山寅次さん（長坂）とモロヘイヤやなし茄子栽培で好成績をあげた星野善明さん（野田）にそれぞれ園芸振興奨励賞が贈られました。

畜産部門

良質牛の生産に取り組み、

さらに肉質改善を図り、将来に向けた肉牛生産を進めている川口町肉用牛生産組合荒谷団地に畜産振興奨励賞が贈られました。

水産部門

後継者として経営にも参画良質養鯉生産に努めている宮克則さん（荒谷）に水産振興奨励賞が贈られました。

特別褒賞

良質米の生産・生産性の向上を図り、農作業の共同化など地域農業の発展の一翼を担っている西川口生産組合と農業改善計画認定農業者として一定の基準を満たした真島英一さん（相川口）、小林敏明さん（八郎場）が表彰されました。

錦鯉品評会も併催

なお、役場前広場を会場にして行われた「錦鯉品評会」では、第一部から第七部まで出品百五十八点中、宮克則さん（荒谷）の紅白が総合優勝に、また、宮政一さん（同）の菊水が最優秀賞に輝きました。

水稲部門 最優秀賞に関博茂さん（西倉）



宝船の値段は？ 56,326円でした。



親子コメ料理教室 一生懸命取り組みました。あとは楽しい試食会



ごはん食味コンテスト 6種類の銘柄を当てる。4人の方が全問正解しました。



農産物品評会



大当たり抽せん会



稲とコメ、ウルトラクイズ 雨の中、多数の方が参加してくれました。



総合優勝は宮克則さんに（荒谷）



錦鯉品評会

モチつき大会



川口町冷害救済対策

異常気象の対策助成

町では、異常気象による水稲の冷害救済対策として、最も深刻となった「いもち病」の防除費助成として、町内水稲耕作者に十アール当たり一、〇〇〇円を助成することに決定しました。

農薬散布については、平年より二〜三回以上散布した農家が多く、農業委員会及び川

口町農協理事会と協議のうえ「町の単独事業」として決定したものです。

なお、山間高冷地（牛ヶ首木沢・峠地区）については、加算額として十アール当たり五〇〇円が加算されます。

また、畑作物については、生産組織に対しても別途助成いたします。



▲ 農業委員会が被害状況を調査

相川地区に

「ふれあい交流館」建設に着手

ふるさとの木 ふれあい事業を 導入

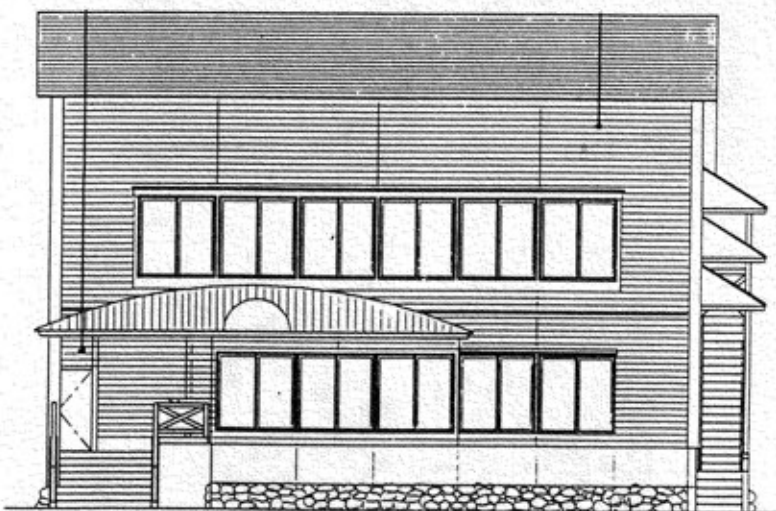
十月二十五日、「ふれあい交流館建設工事」の安全祈願祭が相川地区で行われ、来年三月の完成を目指して、同施設の建設が始まりました。

これは、新潟県の「ふるさとの木ふれあい事業」を導入して建設されるもので、外壁、床、内装などの大部分に県内生産木材を使用し、木材の良さを生かした施設で、木材の持つぬくもり、やさしさ、暖かさを体感できるように工夫されています。

建物の一部を 常時解放

また町では、この建物の一部を鍵のない、一日二十四時間いつでも、誰でも利用できる解放型の施設とする計画で

ふれあい交流館 正面 イメージ図



今までの公共施設にない新しいスタイルの会館となる予定で、地域におけるゆとりとやすらぎの空間として位置付けています。

建物は、木造2階建て、延べ床面積約二百八十平方メートルで、総事業費は四千五百十万円。

1階が多目的ホールと土足のまま利用できるふれあいホールなどで、2階が和室二室（40畳、16畳）となっています。

材料は主に地元産の木材を使用、大部分を丸太材とし、床、壁、天井などの仕上げ材に主として杉材を利用するなど、木の美しさや暖かさを表現した工夫を凝らした施設となる予定です。

また、町養鯉組合からは錦鯉の「稚魚すくいコーナー」が出店され、大好評でした。

水道の未普及地区解消へ

木沢簡易水道 施設整備に着手

十月二十五日、木沢集落開発センターで、工事安全祈願祭が行われ、同地区への水道新設工事が始まりました。

現在、木沢地区（六十三戸二百七人）の生活用水は、個人の湧水井戸（横井戸）に依存しており、渇水期には水不足が生じている状況です。

本事業は、木沢地区農村基盤総合整備事業による「営農飲雑用水施設」として整備され、営農用水と生活用水を給水するものです。

施設は、木沢地区内の3ヶ所の水源（横井戸浅井戸）から地層水を取水、配水池に送水し、自然流水により各戸に給水するもので、事業は三ヶ年継続で実施されます。

今年度は、配水池の建設と一部送・配水管工事を実施する予定です。

現在町の水道は、四ヶ所の簡易水道と二ヶ所の小規模水道で運営されていますが、今年度の中央簡易水道荒谷地区拡張工事とあわせてこの木沢地区の水道工事の着手により、町内のほぼ全域に水道施設が整備され、念願の水道未普及地区解消に大きく前進することになります。

高速道路感謝デー

ハート&サービス

町郷土芸能を披露

十月二、三日の二日間にわたり、越後川口サービスエリア（上・下線）で「高速道路お客様感謝デー・ハート&サービス」が行われました。

これは日本道路公団が主催し、高速道路の利用促進とイメージアップを図るため、毎年全国各地のサービスエリアで実施され、沿線市町村の郷土芸能や特産品の紹介など様々なイベント、サービスが行われているもので、当町からも、町の無形文化財「小高棒踊り」や越後秀和会の皆さんによる舞踊、川口小児童によるあおり太鼓が特別出演、郷土芸能を披露し、訪れた県内外の利用者から盛んな拍手を浴びていました。



また、町養鯉組合からは錦鯉の「稚魚すくいコーナー」が出店され、大好評でした。

十月二十五日、木沢集落開発センターで、工事安全祈願祭が行われ、同地区への水道新設工事が始まりました。

現在、木沢地区（六十三戸二百七人）の生活用水は、個人の湧水井戸（横井戸）に依存しており、渇水期には水不足が生じている状況です。

本事業は、木沢地区農村基盤総合整備事業による「営農飲雑用水施設」として整備され、営農用水と生活用水を給水するものです。

施設は、木沢地区内の3ヶ所の水源（横井戸浅井戸）から地層水を取水、配水池に送水し、自然流水により各戸に給水するもので、事業は三ヶ年継続で実施されます。

今年度は、配水池の建設と一部送・配水管工事を実施する予定です。

現在町の水道は、四ヶ所の簡易水道と二ヶ所の小規模水道で運営されていますが、今年度の中央簡易水道荒谷地区拡張工事とあわせてこの木沢地区の水道工事の着手により、町内のほぼ全域に水道施設が整備され、念願の水道未普及地区解消に大きく前進することになります。



▶ 工事安全祈願祭 (木沢集落開発センター内で)



▲ 「小高棒踊り」保存会の皆さん



▲ 越後秀和会の皆さん



▲ 川口あおり太鼓

健康と心のふれあうスポーツの町

新たな町民スポーツの祭典

スポーツフェスティバルに集う

老若男女

約四百人が参加

十月十日体育の日、キャンパス川口で初めての「スポーツフェスティバル」が行われ、小学生から高齢者までの老若男女約400人が参加、さわやかな秋晴れの中、スポーツの秋の一日を楽しみました。

このスポーツフェスティバルは、昨年まで行われていた町民体育祭に代わる新たな「町民スポーツの祭典」として、今年初めて実施されたもので、ゴルフ、ゲートボール、レディースグラウンドゴルフ、テニス、一輪車、釣り腕自慢、ドッチボールの7種目の競技に熱戦が繰り広げられ、キャンパス川口の各会場は大勢の参加者と家族連れでにぎわいました。



ゴルフ大会



レディースグラウンドゴルフ大会



レディースグラウンドゴルフに参加して

小見 千恵

十月十日体育の日、スポーツフェスティバル・レディースグラウンドゴルフに参加しました。

聞くも見るも初めての競技で、私にできるのかと少し心配だったのですが、一週間前の練習では道具を見てゲートボールとゴルフを合わせたようなものと納得し、始めてみましたが、これがなかなかうまくいきません。

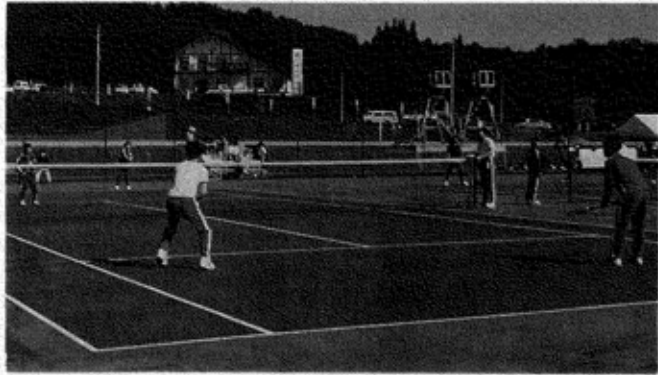
まずまっすぐにボールが行かない。他の人はボールの方向に行くのに、私のボールはあさつての方向に行ってしまうのです。力を入れれば行き過ぎ、力を抜けば抜け過ぎ、全然うまくいきません。もう、本番でもう少し頑張ろうと開き直るしかありませんでした。

当日、わかってはいたのに野球場には芝がありました。十二のコースの半分以上が芝の上。練習もさせてもらえないようになってしまうと心臓が飛び出すほどドキドキして、

横にいる人にも聞こえているのではないかと心配しました。各地区から何人かずつ出てひとつの班を作り、その班で回っていきます。始まってしまつたらそこは同じ町内、女性だけということもあり和気あいあいと話しながら競技は楽しめました。芝は何回打つてもなかなかゴールに近付かないし、ある所では球場の外側の高い所から打つという何ともすごい所もありました。

後半になってやっと人並みになってうまく行きかけたらもう終わり、あつという間のような気がします。終わってやっと回りをみると、秋晴れキャンパス川口に町民の赤ちゃんからお年寄り、いろいろな年代の人々が集まり、スポーツの秋を楽しんでとてもいい笑顔でいっぱいでした。

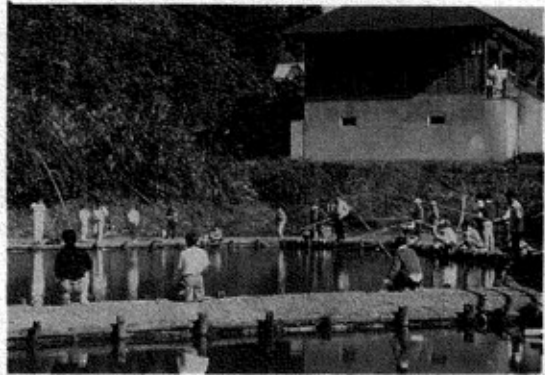
私も思い切って参加して本当に良かったと思いました。



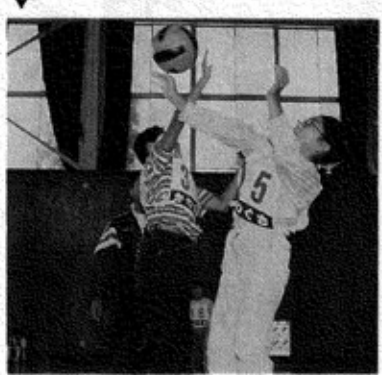
ソフトテニス大会



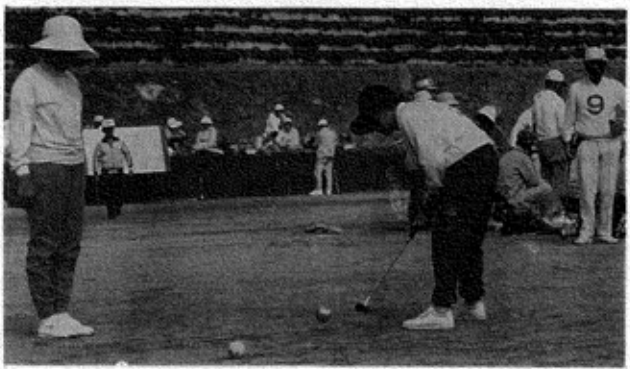
ドッチボール大会



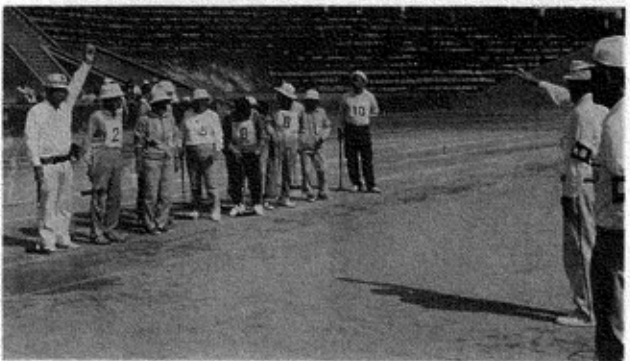
釣り腕自慢大会



一輪車競技(スラローム)



ゲートボール大会



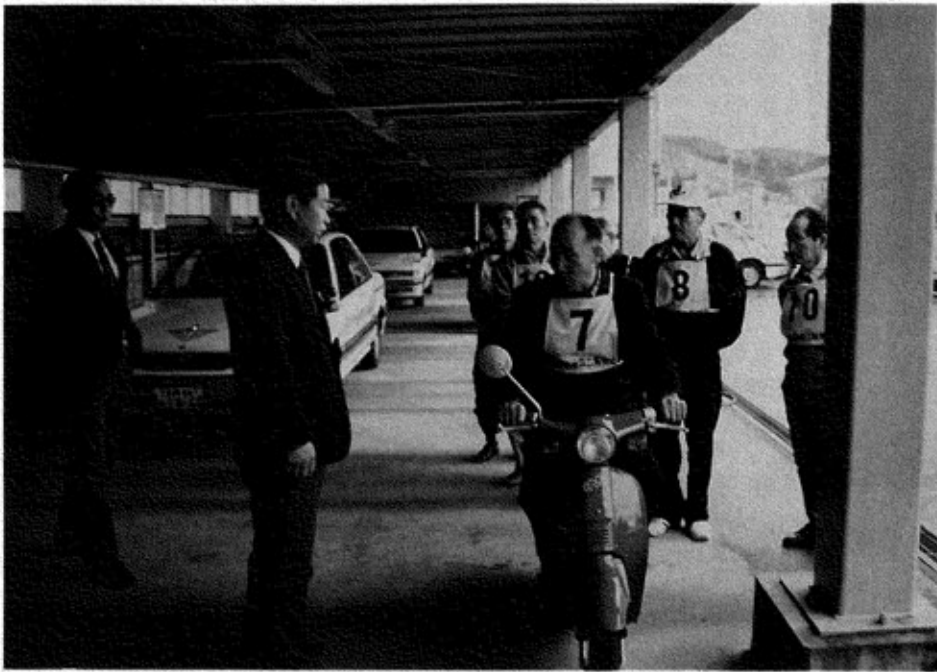
スポーツフェスティバル 大会成績

(敬称略)

- ◎ゴルフ
 - 男性 1位 浅間 敏彦
 - 2位 渡辺 宣
 - 3位 小熊 力
 - 女性 1位 星野 照代
 - 2位 佐藤喜代子
 - 3位 渡部 美智
- ◎ゲートボール
 - 参加チーム数 13チーム
 - 1位 西川口第2
 - 2位 西川口第4
 - 3位 前原チーム
- ◎レディースグラウンドゴルフ

- 参加チーム数 16チーム
- 参加者数 96人
- 個人
 - 1位 小林 弘子
 - 2位 関 澄子
 - 3位 小山 明美
- 団体
 - 1位 東部 2組
 - 2位 東部 1組
 - 3位 ブルーオックス (牛ヶ島)
- ◎ソフトテニス
 - 参加者数 男子17組(34人)
 - 女子14組(28人)
- 男子
 - 1位 星野 健・黒島幹夫組
 - 2位 渡辺 茂・小林和博組
 - 3位 桜井信二・森山義隆組
- 女子

- ◎一輪車
 - 参加者数 17人
 - 4年以下 1位 江島多恵子
 - 2位 星野 望
 - 3位 阿部 聡
 - 5・6年 1位 渡辺みどり
 - 2位 星野 隆夫
 - 3位 阿部由香里
- ◎釣り腕自慢
 - 小物賞 中林 祐一
 - 大物賞 涌井 勉
 - 大漁賞 金子 六二
- ◎ドッチボール
 - 参加者数 42人



▲自動車とバイクとの死角について説明を受ける高齢者の皆さん
実際に体験することにより、納得していました。

高齢者運転教室

自分の運転は？

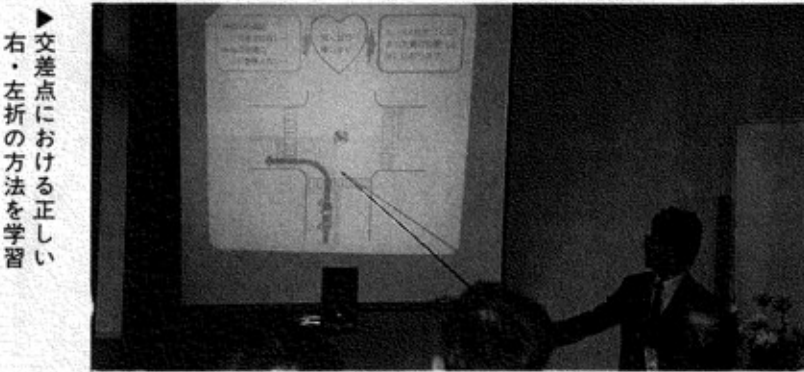
再度チェック してみました……

十月二十三日、小千谷自動車学校で、町及び交通安全協会の主催による高齢者運転教室が行われました。

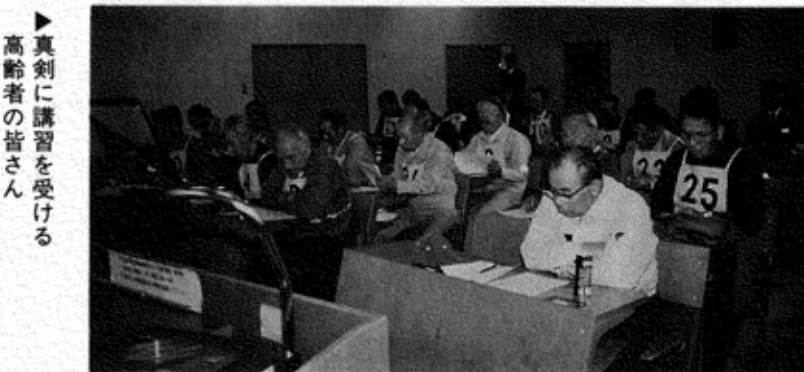
この運転教室は交通事故が増加している中で、高齢者が自ら実践し、体験することで交通事故の抑止につなげようと、小千谷自動車学校の全面的な協力を得て実施したもので、六十歳以上の高齢者二十二名が参加、適性検査、映写

と安全教育、教習所コースを利用した実技指導が行われました。

実技指導では、カーブでのブレーキの遅れ、交差点の右左折や一時停止の不徹底など、知らず知らずのうちに身についた運転の癖を学校の先生方から指摘され、参加者にとって自分の運転技術の再チェックにとっても良い機会だったようです。



▶交差点における正しい右・左折の方法を学習



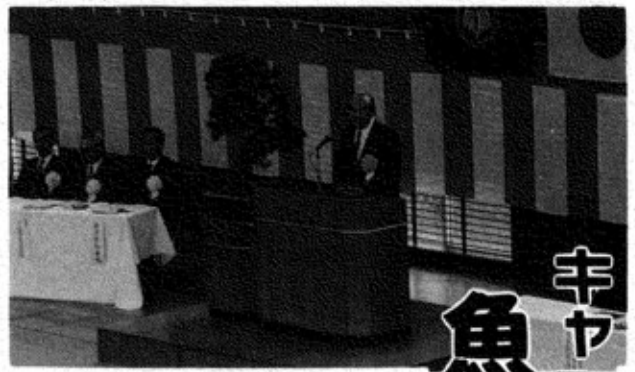
▶真剣に講習を受ける高齢者の皆さん

小千谷警察署管内では交通事故が大幅に増加しています。悲惨な交通事故をなくすために交通ルールと交通マナーを良く守り、安全運転に心がけましょう。

10月18日現在	
件数	218件(187件)
死者数	5人(3人)
傷者数	267人(213人)
()内は前年同期	



◀ていねいに指導してくれました。



キャンパス川口で

魚沼地方林業振興祭

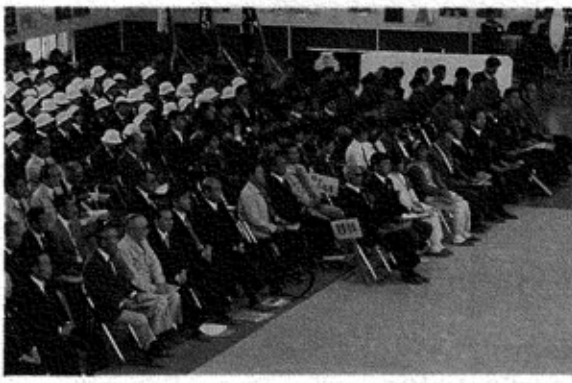
緑豊かな郷土の建設に!

十月八日、キャンパス川口で、約二百人が出席して魚沼地方林業振興祭が盛大に行われました。

この林業振興祭は、魚沼地方の緑化運動を推進し、緑豊かな郷土の建設と特用林産物の生産地形成など地域林業の発展を図るため、魚沼地区十六市町村を会場に毎年巡回開催されているもので、今年で五回目。この日はあいにくの雨のため会場をピクニック広場から体育館に変更して行われました。

式典では、実行委員長の青柳町長の挨拶の後、緑化功勞者として中林牛太郎さん(川口三)が県知事表彰を受賞するなど林業振興に貢献された方の表彰や今年新たに結成された泉水緑の少年団の活動報告、記念植樹などが行われました。

- ◎受賞者(川口町関係者のみ、敬称略)
 - 新潟県知事表彰
 - 緑化功勞者 中林牛太郎
 - 新潟県国土緑化推進委員会委員長表彰
 - 緑化功勞者 桜を育てる会(代表 中林牛太郎)
 - 魚沼地方林業振興祭実行委員会委員長表彰
 - 河上 志乃
 - ▽緑化作品
 - 喜多村祐美
 - ▽森林組合優秀技能者
 - 小千谷地域森林組合 桜井 永久
 - ▽きのこ品評会
 - 相川きのこ生産組合 山崎 清一



▲県知事表彰を受賞する中林牛太郎さん



▲小高棒踊り



▲越後秀和会



▲大きく育て!!
サクラ20本、ツツジ80本を植樹

川合神社境内に

句碑(富安風生)を建立

除幕式盛大に……

十月二日、川合神社境内で昭和の大俳人富安風生氏の句碑の除幕式が行なわれました。除幕式には、老人クラブ俳句教室の皆さんをはじめ、来賓の青柳町長、老人クラブ連合会会長、町民俳句大会の選者の大内迪子氏、また遠くは北海道や関東方面からも出席者が訪れるなど、約八十五名のにぎわいでした。

町民俳句大会五周年 老人クラブ俳句教室 十周年を記念

この句碑は、町民俳句大会五周年と老人クラブ俳句教室十周年を記念して建立されたもので、これに刻まれた句「汽車見る子 せちにいとほし 雪の原」の作者・富安風生氏は、昭和五十四年二月二十二日に九十五歳の長寿で永眠された著名俳人です。



この句は、氏が五十五年程前に上越線で帰京される途中越後川口駅に近い踏切で詠まれたもので、車窓から見えた風景は、現在の川合神社周辺の当時はまだ建物も何もない広い雪野原だったのです。

富安風生師の 生涯・年譜抄

明治十八年 一歳
四月十六日、愛知県八名郡金沢村に生れた。本名謙次。富安家は代々世襲の神職の杜司家として長く続いたが、維新後は農業をいとなむ。
明治三十六年 十九歳
第一高等学校に入学。同級に安部能成、鶴見祐輔がいた。
明治四十三年 二十六歳
東京帝国大学独逸法律科を卒業。同窓十人と共に通信省に入省。十人の中に後の「ホト



トギス」の仲間大橋越央子がいた。
大正七年 三十四歳
福岡貯金支局長として赴任。福岡には学友の鳥城、紫雲郎がおり、その手引きで若きより親しんで来た俳句の道に、本格的に入った。俳号風生はこの頃鳥城が、姓富安の富から富生―風生ということになった。
昭和三年 四十四歳
天皇の御大典に大礼使典儀官として大札行幸に供奉し、約半ヶ月京都に逗留。
昭和十一年 五十二歳
一月、通信次官に任ぜられた。
昭和十二年 五十三歳
一月、探勝会第七十七回の新潟雪見一泊旅行に加わった。(この帰途に「汽車見る子」の名句が生れた。)
五月、在官二十七年の官界を退き、池袋の旧居に戻った。



昭和二十六年 六十七歳
六月、田村(桃園)郵政大臣と佐渡へ旅行、佐渡相川町、長岡市に各一泊して帰京した。
昭和三十四年 七十五歳
四月四日、六日、八日高浜虚子先生を病床に見舞う。八日死去後、山口青邨と共に葬儀副委員長を命ぜられる。委員長は大橋越央子であった。
昭和三十六年 七十七歳
五月一日、日本経済新聞に「私の履歴書」の掲載はじまる。
昭和五十三年 九十四歳
九月二十六日、山中湖の避暑より帰京。主治医より神経を使うこと、眼を疲れさせる仕事は一切断つよう指示された。
昭和五十四年 九十五歳
艸魚洞(御自宅)に迎春。三日親戚の来客と屠蘇を祝い、談笑のあと疲労を訴えた。十日、日射し暖かな廊下の寝椅子で窓外に眼をやり句を案じた。句帖を手にした最後であった。二十二日十三時六分永眠。診断書・動脈硬化症に肺炎。従三位に昇叙された。
三月七日、青山葬儀所において神式による本葬を執行。天皇陛下より祭葬を下賜された。

大会俳句作品

大内迪子先生 御選

鮎釣りを覚えしことを誰彼に 牛ヶ島 丸山静流
朝市に光りて鮎の並びをり 相川 井浦久二
クラス会三年ことの秋は来ぬ 荒谷 宮 ミヨ
山道を登りきったる月見草 川口 星野きの
芋の葉の露光り居り日を受けて 同 三輪京子
台風も事なく過ぎて虫の声 同 喜多村キヨ
眠られず虫の声のみ胸に泌む 同 内藤一峰
朝顔の雨に咲きをる五ツ六ツ 同 大野若菜
お雛しに嫁もたのまれ盆踊 同 星野一夢
萩ぬけて出て来る犬に萩こぼれ 同 同 同
祭果て子供花火の二つ三つ 同 同 同
捨団扇麦藁帽子載せてあり 同 同 同
共白髪再会約す盆の月 同 同 同
廃屋の大杉に鳴く秋の蟬 同 同 同
法話聞く庭にひらひら秋の蝶 同 同 同
盆供養御詠歌聞きつつお砂踏み 同 同 同
野辺送り済まして帰り氷水 同 同 同
どの家も軒燈吊し夏祭 同 同 同
一盛り過ぎし葵に秋の雨 同 同 同
寄り添うて歩くあの女秋祭 同 同 同
良寛の托鉢の道尾花咲く 同 同 同
逃げ出せし苦の故郷へ墓参り 同 同 同
家絶えて久しき墓の草を刈る 同 同 同
帰省子に秘蔵の酒を持たせやり 同 同 同
凜凜と霧氷輝く今朝の空 同 同 同
山合に祭 離の 訝せる 同 同 同
我立てばインコ羽ばたき秋の夜 同 同 同
盆踊おみくじ胸に足軽く 同 同 同

息ころし鯛鳴くを見とどけり 星野ひろこ
登り来て汗ひんやりと八幡宮 同
雨晴れて祭 離の 聞えくる 同
台風の難なく青し今朝の空 同
白萩や滝の如く乱れ咲く 同
旅先の夫より届く新茶かな 同
手入れせし我にこたへて萩咲ける 同
鬼やんま我に用ある如く翔ぶ 同
古里のよき語らひや盆供養 同
穂孕みの稲に無情の雨つづく 同
鈴虫もお昼休みか静まりて 同
秋祭らしや花火の音きこえ 同
海青く野あやめ咲ける遊歩道 同
雨上りどつと暑さの来たりけり 同
白線を越えて遊べる葛の花 同
芋の葉に見えつ隠れつ夫の背な 同
嫁ぎ来て五十余年の盆用意 同
白桃も冷えて客待つばかりなり 同
梅ぼしを干し返すたび日の匂ひ 同
秋の空見上げ雨かと独り言 同
端居して稔りのおそき稲を見る 同
桐の花匂い惚ばることのあり 同
秋めくと北斗の杓のあきらかに 同
小屋抜けし鶏が蹴散らす糞 同
朝霧に濡るる黄菊の香に浸る 同
藍深き空に群れ飛ぶ赤蜻蛉 同
流れ来し紅葉渦巻く蕪洗ふ 同
燈籠に書きし一句に見入りけり 同
見覚えの踊る若衆は吾子なりし 同
空蟬の縋れる儘を活けにけり 同
病葉の乾ける庭や原爆忌 同
露天風呂に浸り鯛一人じめ 同



大会俳句寸評 大内迪子

その上に越後三山稲架襖
米処、越後川口の高稲架を
この度目のあたりにし、又三
山も教えてもらって、この句
を一位にしたことをうれしく
思っています。見ていない人
に解るように、一句を十七字
の調べにのせることだと思っ
ます。

かざれているからです。
大漁の鮎をかかへて朝帰り
いつまで待っても帰らない
夫か子か、鮎の早瀬の深みに
入ったのでは？と気使ってい
るところへ、にこにこ溢れ
るほどの鮎の魚籠を提げて帰
って来た。もうそこらはしら
じらと夜も明けて来た。「朝帰
り」といって、その心配とよろ
こびが一句に躍動しています。
老といふ言葉淋しき鉦叩
老と病と死は生れた以上ま
ぬがれないことですが、わか
っていても一年一年老を感じ
るようになって、その「老」

と云う言葉のさびしさはひと
しをです。あのか細い鉦叩の
音と相待って、一句のおもむ
きを出しています。
トラククの追越せぬま稲車
俳句は時に、諧謔、軽みも
大切と聞いて居ります。面白
がらせようとした意図が露わ
ではいけません、この句は
その面白さというか、おかし
さが巧まずに出ています。農
道のトラクク一台分位の中の
「道」を埃を上げて走ってき
たトラククの前を、稲車が行
く、重そうに、ゆさゆさと稲
の香を散らしながら、トラク
クは越すに越されず躓いてゆ
く。
(特々選以外 選評 順位なし)

豆絞り祭太鼓をいせいよく
秋耕や緩みし鎌の楔打つ
箕より箕へゆすりころがし大豆選る
からころと祭帰りの下駄の音
気が付きし田んぼの色も秋近し
過疎の村自生のまんま鳳仙花
休耕の田に曼珠沙華花ざかり
落日の故山に蟬の声満つる
天災になすべくもなく秋は来ぬ
手花火に踊める子等の目鼻だち
手の届く高さに鳴けり秋の蟬
風抜きの穴開けてあり稲架襖

覚張次郎
喜多村 暁
同
丸山好枝
同
星野智恵子
同
星野周子
同
星野雪車
同

野仏を拝みてよりの鮎を釣る
家中のみんなを呼びて西瓜切る
川上に故郷のあり尾花咲く
新らしき上敷句ふ夏座敷
老といふ言葉淋しき鉦叩
八手の花はみ出してをる冬囲
トラククの追ひ越せぬま稲車

牛ヶ島 丸山静流
川口 星野きの
西川口 内山松月
西川口 小宮山トキ
和南津 星野紗都女
丸山トシ
上村たつお

八ツ手の花はみ出してをる冬囲
野仏を拝みてよりの鮎を釣る
殺生な鮎釣なんです、不
断はみんなそんなことは忘れ
て楽しみます。そこらの川原
の芒の中に野仏が坐っている。
いつも、その野仏に一札をし
てから釣りはじめるといって、
素朴な優しさがあって、静か
な川音もきこえて来ます。石
仏の微笑も見えるようです。

川上に故郷のあり尾花咲く
若いとき？故郷を離れ住ん
だが、この魚野川の川上には
自分のふるさとがある。この
水は、ふるさとの水だ……な
つかしい野山を思い浮べてい
る作者に、尾花がそよぐ。季
題がよく生きていて、見事だ
と思います。

丸山以外史さん
追悼句会
とうとう丸山さんと永の別
れとなってしまいました。
一、十一月九日(火) 一時半
一、追悼の句 二句位
一、秋季雑詠 七句位
●会場 末広荘

大会前日句会は 句碑祝賀句会と

五十名を越す盛大な句会と
なりました。はじめ先生とい
つしよに築を見たといと十人程
の希望者が、句碑除幕式のこ
とがたわり、北海道から富
士吉田から桐生から長岡から
と参加者が多くなり、築での
除幕祝は七十名を越える盛会
となりました。句会は四時締
切となり、一透先生の特々選
十名に短冊が頂けるといふの
で、ちよっぴり緊張しました。
地元では一名が光栄に浴しま
した。

大会当日句会も ついで築で

午前文化会館での町民俳
句大会が終り、恒例の当日句
会も築になりました。遠来の
お客さまに川口の築を吟行し
て頂きたいのです。

本日も岬主宰の一透先生の
特々選にたんぎくを頂けるこ
とになりました。五句の内地元
の三句が特々選になりました
さすがにトキさんの二句は、素
直でよい句だったと思います。
また来年をたのしみに(修)

前日句会(三先生入選、特選)より

師にまみゆ残る暑さも嬉しかり 長岡 松川文女
とんぼうの影の親しき句碑除幕 東京 並木桂子
爽やかに風生句碑の今生る 神奈川 安田清子
除幕まつ句碑のうしろの昼の月 東京 御手洗敬子
初鮎を神饌として句碑除幕 千葉 今村淑子
夜学の子持ち機織りし遠き日よ 西川口 小宮山ミチ
がうがうと築のしぶきに涼をよぶ 西川口 星野七朗
穂芒の河原一面築場かな 小千谷 小西シゲノ
思はざる秋日賜はり句碑除幕 小千谷 村山むら女
手を触るる句碑こちよき冷たさよ 野田 吉沢まさ子
秋風に鮎焼く句ひすだれごし 和南津 平沢静雲
白くなるとき音たてて下り築 和南津 上村たつお
八海の峰よる晴るる秋日和 西川口 丸山良枝
ひようひよう流れも淋し下り築 西川口 星野七朗
稲刈も終り淋しき田となりぬ 西川口 山田悦
今の築子供頃の頃の名残り無く 川口 山田久子
築守の長き一日終りけり 川口 内藤一峯
秋晴れの佳き日に句碑の除幕式 川口 三輪京子
より添って秋の築川男山 川口 星野きの
山はしんと水音ばかり築の秋 神奈川 保坂伸秋
落鮎に築も夕べとなりけり 千葉 伊藤なおみ
天神難かなし子持鮎うまし 狛江 森田幸生
下り築くぐり抜けたる水迅し 狛江 小川淑子
水音のほかは聞えず築の秋 北海道 森田幸生
句碑除幕終へたる秋の築見かな 狛江 小川淑子
一枚の水押し寄する秋の築 東京 玉木せいじ
刈り終へし刈田に月の昇り行く 西川口 星野紗都女
盛り上り来る水匂ふ下り築 桐生 吉田はるの
秋の水押し寄せ来たる築場かな 北海道 守谷きわ
いま生れし句碑に赤とんぼうの空 東京 岡野アイコ

当日句会(三先生入選、特選)より

川風の冷たし秋日濃かりけり 川崎 杵淵幼子
コスモスの辺りを風の見のがさず 東京 岩崎清子
除幕待つ御句碑慕ひ小鳥来る 長岡 安藤ちよ
やや待ちてかかるものなき下り築 東京 藤井政子
流るものやたらと掛かる秋の築 長岡 天海紀子
遥かなる山家四五戸の秋灯 富士吉田 宮下時雨
一望の刈田途切るるなかりけり 桐生 吉田哲郎
稲刈って越後の空を高くせり 北海道 吉田はるの
秋の水迅し築場に入溢れ 北海道 中川珠女
一枚は穂となりし大刈田 小千谷 小野信子
落鮎のまなこかなしく澄めりけり 小千谷 小川淑子
降り口の見えぬ堤防草紅葉 小千谷 藤田節子
句碑除幕終えたる今朝の爽やかに 西川口 星野紗都女
孫も子も話がはづむ良夜かな 西川口 山田悦
昨日今日築の御馳走たつぷりと 和南津 新宮山柴
木瓜の枝鵲の贊早々と 和南津 喜多村 暁
稲架掛けて来し手の句ふ句会かな 和南津 丸山良枝
すすき野に見えかくれして犬散歩 和南津 上村たつお
刈田原早秋耕のトラクク一 川口 喜多村イキ
無造作に縁に置かれし通草かな 川口 上村たつお
秋耕に即かず離れず鴉二羽 川口 喜多村キヨ
吹かれるて一ト日暮れ行く下り築 川口 関よし
名も知らぬ草花染し秋の道 川口 内山松月
経細く右も左も野菊咲く 川口 星野修庭史
旅人の如く芒のこみちゆく 川口 小宮山トキ
生きのびて今年も大根蒔く日来る 西川口 小宮山トキ
秋の築川音聞いてゐて眠し 千葉 伊藤なおみ
果物の味よくなりて秋深し 西川口 小宮山トキ
夜なべせし嫁でありたる五十年 西川口 新宮山柴
平凡を幸とす花野に身を沈め 長岡 鈴木柳美

「克雪住宅普及促進事業」 克雪住宅建設費の一部を助成します

新潟県では今年度から新たに「克雪住宅普及促進事業」を行っています。これに伴い町でも当該事業を実施することになりました。

この事業は県と町が各々二分の一を負担し、克雪住宅の建設を行う方に、建設費用の一部を助成することにより、克雪住宅の普及を促進し、雪下ろしからの解放と危険防止を図ることを目的とした制度です。

築、増築、改築及び改良する者。

○町内に居住、若しくは居住することが確定している方で町税が完納されている方。

○補助金の対象工事費は
一般住宅（雪下ろしの必要な住宅）と克雪住宅との工事費の差額（住宅の克雪化に要する費用）とします。
（上限は二百五十万円）

る力は、次の書類を添えて、川口町克雪住宅普及促進事業補助金交付申請書を土木課に提出して下さい。

○住宅の所有に関する書類
○居住状況に関する書類
○事業計画に関する書類
○町ではこの申請書に基づき審査を行い、その結果を申請者に通知します。なお、その後内容の変更又は中止する場合には別に変更届を提出する必要があります。

① 対象となる克雪住宅とは
下記に示す耐雪式、融雪式落雪式とします。

② 補助金を受けることができる方は
次の要件のいずれにも該当する方です。

○町内に克雪住宅を建設（新

③ 補助金の額は
③の住宅の克雪化に要する費用（補助対象工事費）の十七・六％が補助されます。
（上限は四十四万円）

④ 申し込み手続きは
この補助金の交付を希望す

⑤ 完了したときは
申請者は次の書類を添えて事業実績報告書を土木課に提出して下さい。

○工事契約書の写し
○克雪化に要した工事費内訳書
○請求書又は領収書の写し
○工事写真（着手前・完了）

助成対象となる克雪住宅の種類



県の定める積雪量に対し、安全であることが構造計算等により確認でき、かつ雪庇対策を講じたもの。



屋根雪を人力によらずに落下させる屋根構造又は強制落雪装置を有し、かつ敷地内で雪処理できるもの。



熱エネルギー（電気、ガス、灯油等）の利用により屋根融雪できる施設又は構造。ただし、地下水等の開放利用のものは除く。



自然落雪式の要件を満たし、かつ基礎を原則として、一体の鉄筋コンクリート造とし、当該基礎の地盤面上の高さを1メートル以上としたもの。

⑦ 補助金の交付は
町は、⑥の事業実績報告書に基づき審査を行い、補助金を

額を確定し、交付します。
※詳細は土木課へお問い合わせ下さい。

健康な毎日を送るために……

「栄養」「運動」「休養」の
三つの要素を大切に

人生八十年時代を迎え、第二の人生を楽しく過ごすため「趣味や生きがいを持ちましょう。」とよく言われます。

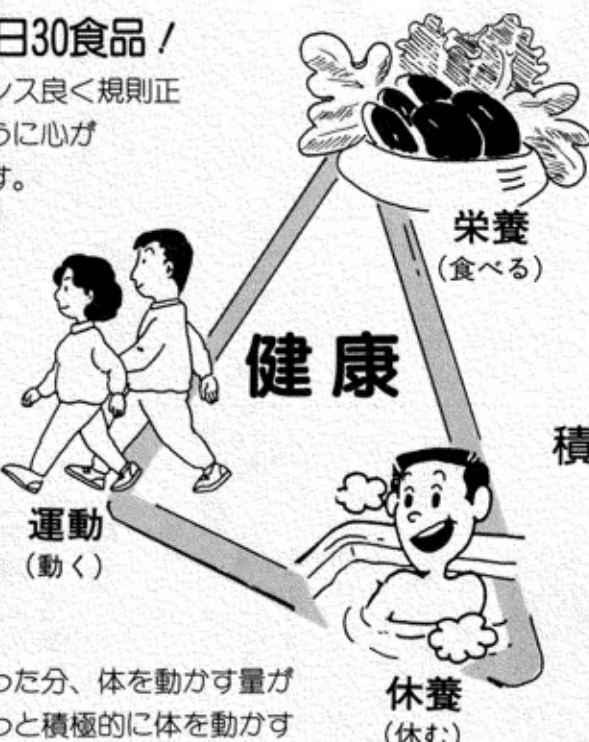
でもちよつと考えてみて下さい。その前になければならないものは？

そうですね。「健康」です。生きがいや趣味も健康でなければ十分に生かせません。

さて、健康であるための基本は一体何でしょうか？

次の絵をご覧下さい。健康とは「栄養」「運動」「休養」の三つの要素がそれぞれに整ったバランスのとれた状態といえます。

健康を確かなものにするために、この三つの要素をバランスよく生活に取り入れて、健康で楽しい毎日を過ごしましょう。



めざせ！1日30食品！
六群の中からバランス良く規則正しく栄養をとるように心がけることが大切です。
1日30食品を目標に頑張りましょう。

もっと体を動かそう！
10分以上継続して毎日合計20分以上運動していますか。
現代人は便利になった分、体を動かす量が減っています。もっと積極的に体を動かすようにしましょう。

積極的な休養をとろう！
休日のごろ寝では、肉体的・精神的ストレスを完全に解消できません。軽い運動や趣味などで気分転換を図り、身体と心に元気を吹き込みましょう。
「入浴」はとっておきのリラックスタイムです。40度以下のお湯にゆつくりとつかって心身の疲れをいやしましょう。



「人間の体は？個の細胞からできている」…健康クイズが好評でした。

農林水産振興まつりで健康UVSをPR
十月二十四日、農林水産振興まつりに「健康づくりコーナー」が登場、人気を呼んでいました。

7枚のパネルに答が隠された「健康クイズ」に、子供から大人までたくさんの方が挑戦。健康の大切さを知る良い機会となったようです。

また、食生活改善推進委員の皆さんによる「健康料理試食会」も行われました。



「食生活改善推進委員による「健康料理試食会」



「食べものには意外とたくさんの砂糖が含まれている。」

少年柔道活躍!!

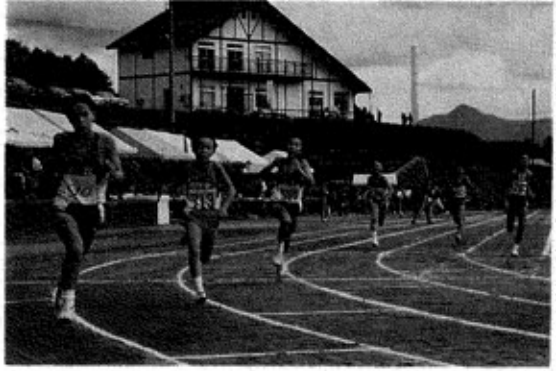
北魚沼郡・小千谷市選手権大会で
個人戦二階級に優勝

十月十七日、堀之内小学校で行われた北魚沼郡・小千谷市柔道選手権大会（個人戦出場百八十七人）に、川口柔道会から小学低・中・高学年と中学生の部に五十一人が出場、高学年の部で堀沢洋之君、中学生の部で涌井武志君が優勝したほか、各部門で健闘、



- 小学生の部 (出場 24選手)
 - 優勝 堀沢 洋之
 - 準優勝 関 洋志
 - 3位 関 尚美
- 小学高学年の部 (出場 38選手)
 - 優勝 堀沢 洋之
 - 中学生の部 (出場 45選手)
 - 優勝 涌井 武志
 - 準優勝 駒形 健雄
 - 3位 渡辺 祐也

キャンパス川口で実施された陸上競技大会



郡中学新人大会
川口勢が健闘!!

陸上五種目と
庭球女子団体に
優勝

十月五日・六日の二日間、郡陸上競技大会及び各種球技大会の新人戦が各町村で分散して開催され、川口勢が健闘、陸上競技男子一〇〇Mなど五種目とソフトテニス女子団体に優勝したのをはじめ、各種目に上位入賞を果たしました。

- 各種目別の成績(三位までは次のとおり)。
- 陸上
 - 一〇〇M 2年 1位 小林 正樹
 - 2年 2位 佐藤 輝幸
 - 1年 3位 佐藤 智恵
 - 三〇〇M 2年 1位 佐藤 輝幸
 - 3位 渡辺 直人
 - 1年 3位 佐藤 智恵
 - 二五〇M 2年 1位 丸山潤一郎
 - 三〇〇M 2年 1位 丸山潤一郎
 - 走り高跳び 1位 小林 正樹
 - 三段跳び 2位 岡村 怜
 - 砲丸投げ 3位 関 裕樹
 - △〇〇Mリレー
 - 2位 川口中男子
 - 排球女子 2位
 - 野球 3位
 - 卓球
 - 男子団体 3位
 - 女子団体 3位
 - 個人 3位 山崎 真紀
 - 庭球
 - 男子団体 3位
 - 個人 3位 小宮山・岡村組
 - 女子団体 1位

町野球選手権大会
生越キラーズに
栄冠

十月十七日、第十四回川口町野球選手権大会が、キャンパス川口で行われました。大会には8チームが参加、決勝では生越キラーズが役場チームを4-2で下し、優勝しました。

- 優勝 生越キラーズ
- 準優勝 役場
- 3位 ニューオリヤーズ

町内親善少年野球大会
泉水スポーツ
少年団が優勝

十月九日、第十回町内親善野球大会がキャンパス川口で行われ、五チームが参加。決勝で泉水スポーツ少年団が和南津中山少年野球団に快勝、優勝しました。

- 優勝 泉水スポーツ少年団
- 準優勝 和南津中山
- 3位 東部ファイターズ

川口中学校で
二年生を対象に
立志式

立志式

大人になる準備

川口中学校で二年生を対象に「立志式」が行われました。中学二年は十四歳に当たる年で、これまで無事に成長してきたことを親と共に祝い、

手形を残し
努力を誓う

式は保護者や、担任の見守る中で行われ、97名全員が壇上で決意や希望を表明し、立志の誓いを表しました。生徒は色紙に手形を残し、また、親からは、自分の子にむけて伝えたいことや、こんな人間になってほしいなどの短文が寄せられ、記念文集が送られました。



壇上で決意、希望を表明

小学校親善運動会
のびのびと楽しく交流

のびのびと楽しく交流

九月二十八日、町内の小学校五、六年生による親善運動会がキャンパス川口陸上競技場で行なわれました。この大会には、約二百人の児童が参加。基本的な走力と跳躍力の向上を目指すとともに、学校間の交流を深めるため、毎年行われています。児童は、学年別、男女別の各7種目の競技に懸命に挑戦していました。

- ◆一〇〇M走
 - 五年男 桜井 佳史 田麦山
 - 女 岡村さやか 川口
 - 六年男 佐藤 慶幸 川口
 - 女 丸山ジンドブレ 泉水
- ◆八〇〇Mハードル
 - 五年男 小野塚純一 川口
 - 女 渡辺 佐恵 川口
 - 六年男 渡辺 純吾 川口
 - 女 丸山ジンドブレ 泉水
- ◆八〇〇M走
 - 五年女 関 なつみ 泉水
 - 六年女 佐藤 教子 川口



男子1500mスタート

- ◆一五〇〇M走
 - 五年男 広井 将太 泉水
 - 六年男 綱 友己 泉水
- ◆走り幅跳び
 - 五年男 桜井 佳史 田麦山
 - 女 小宮山理恵 川口
 - 六年男 渡辺 純吾 川口
 - 女 佐藤 教子 川口
- ◆走り高跳び
 - 五年男 岡村 学 川口
 - 女 岡村さやか 川口
 - 六年男 堀沢 洋之 川口
 - 女 小林真希子 木沢
- ◆四〇〇Mリレー
 - 五年男 川口A
 - 女 泉水B
 - 六年男 川口A
 - 女 川口A
 - 川口A(大会新)
 - 一分一秒三

▲堂々の入場行進

内藤フミさん

県知事表彰受賞 福祉向上に貢献



十月十五日、新発田市で開催された新潟県民福祉大会で内藤フミさん(川口4)が社会福祉事業関係者として福祉向上に貢献があったと認められ、新潟県知事から表彰されました。
内藤さんは、母子・寡婦福祉会の町及び郡の会長を勤められたほか、県の同理事も勤められるなど、長年にわたり同会の運営、指導、育成に貢献された功績が認められ、今回の受賞となったもので、現在も同様に活躍されています。

中林 貢さん

県防犯協会会長 表彰受賞 防犯活動に貢献



十月十二日、長岡市立劇場で開催された全国防犯運動新潟県民大会で、中林貢さん

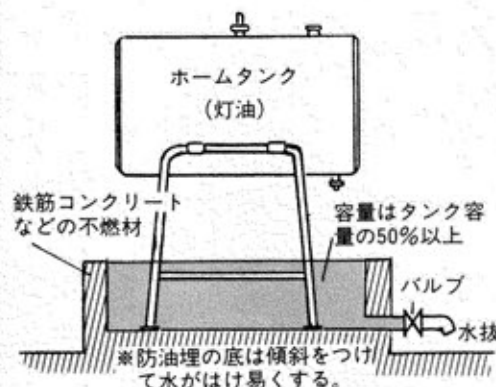
(川口3)が防犯活動への功績が認められ、優良自治防犯会長として新潟県防犯協会会長から表彰されました。
中林さんは、町の防犯協会副会長、小千谷地区防犯協会連合会高齢者部副会長として、老人クラブを対象に高齢者防犯座談会、交通座談会などを開催し、高齢者の防犯・交通安全意識の啓発活動を積極的に推進するとともに、防犯診断、防犯パトロールなどの自主防犯活動に献身的に努めてきた功績が評価され、今回の受賞となったものです。

11月23日から

ホームタンクに「防油堤」が必要になります

万一ホームタンクの灯油などが漏れたとき周囲への流出を防ぐため、次のような防油堤(ためます)を設置して下さい。

- 1 構造
鉄筋コンクリート、コンクリートブロック、鉄板などの不燃材料で作られていること。
- 2 容量(大きさ)
タンク容量の50%(例えば490ℓタンクの場合245ℓ)以上の容量とすること。
ただし、工場等で業務用として使用する場合は10%以上。
- 3 付属設備
防油堤内部にたまる水などを排水するための水抜き口を



設置、外側にバルブを取りつける。
※なお、この他に市販されているものを設置しても構いません。
◎詳しくは消防本部予防課へ
☎83-2311

11月9日は119番の日 119番の通報は落ちついて 正確に伝えよう

小千谷地域消防本部
☎83-2311

1. 「火事です」または「救急です」とはっきりいう。
2. 住所は正しく、詳しく。
目標の建物など、わかりやすく場所を伝える。
3. 火災や事故の状況を正確にわかりやすくいう。
4. 通報者の氏名・連絡先
「私は、○○○○です。電話番号は○○-○○○○です。」とはっきりいう。

ふるさと川口塾

川口町の歴史や文化の学習を通してふるさとを再認識してみませんか。

日時 12月5日(日) 13時30分
内容 「ほこいらのこぼし」
講師 方言の魅力
社会教育指導員
吉田快昇 先生

対象者 一般成人
会場 文化会館
※詳細は教育委員会までお問い合わせ下さい。

魚沼学園 平成6年度 職員募集

職種 男子指導員 1名
受験資格
昭和43年4月2日以降に生まれた者で高等学校卒業程度の学力を有する者

受験の方法
作文及び面接試験
試験日時
12月5日(日) 9時30分
試験会場
小出町大字十日町 魚沼地区障害福祉組合(魚沼学園)

受験申込期限及び受付場所

11月24日(水)までに魚沼学園(☎三毛九二〇八四六)又は役場社会福祉課まで申し込み下さい。

提出書類
受験申込書、履歴書、最終学校の成績証明書
※詳細は魚沼学園までお問い合わせ下さい。

長岡地方拠点 都市シンポジウム

長岡市を中心に十三の市町村(川口町含む)が長岡地方拠点都市地域に指定されました。

これを機会に広域的な明日のまちづくりの方向を探るため、次のとおりシンポジウムが開催されます。

日時 11月30日(火) 13時30分~17時
会場 長岡グランドホテル
内容
▽講演 「日本海・関越ベルト地帯振興構想とまちづくりについて」
▽新潟県知事 平山征夫
▽パネルディスカッション

健康で明るい 出稼ぎを!!

これから出稼ぎされるあなたに、家族が望んでいることは無事故で帰ってくるということです。そのためにも、1、安定所を通して働く先を決めましょう。
2、出稼ぎ労働者手帳の交付を受けて、出稼ぎしましょう。
3、この手帳は身分証明書になり、就労前の健康診断や労働条件のトラブル解決にも役立ちます。

3、できるだけグループで出かけましょう。
気心の知れた仲間が一緒にあれば、より安全で、家族も安心します。
出稼ぎ先の決まっていない方は早めに安定所にご相談下さい。
不明な点は、ハローワーク小千谷へご連絡下さい。
☎82-2441

開放型ガスストーブを お使いの皆様へ

昨年、県内で開放型ガスストーブ(移動式)による一酸化炭素中毒事故が発生しました。これは密閉状態の部屋で長時間にわたり開放型ガスストーブを使用したため、一酸化炭素が発生したものと推測されます。
建物の気密化で思わぬ事故が発生するおそれがあります。次のことに十分ご注意ください。

ガス使用中は必ず換気をしましょう! ストーブを使う時はときどき換気を。

- ストーブを使用する場合は、1時間に1回1分程度が換気の目安です。また、ストーブの器具栓はいつも全開(2段階切替は全開または半開)でご使用ください。
- 器具栓に半開の表示がないストーブは、必ず全開でお使いください。



<ガスもれに気づいたら企業課へ連絡下さい>

図書館 こんな本が入りました



直木賞受賞作
★恋忘れ草 北原重以子著
女絵師、手習い師匠、娘浄瑠璃、かんざし屋、料理屋の女将など、江戸の町を彩る女たちの様々な恋愛と仕事の哀愁を描く連作短編

★S・シェルダンの巨大傑作 血族 上・下
天才作家がしかける空前のサスペンス。
'91年度文芸書年間ベストセラー第1位の作品

わらじ医者 早川一光著
★老いと死のはなし
「死」は人生の着地点。どうせ越えなければならぬなら笑って感動的に迎えたい……。今を輝かせ、豊かな人生を送るための「ノウハウ」

★子供は手で考える 一色八郎著
指遊び/手作りおもちゃ/お箸/ハサミ/鉛筆/数遊び……手を使った遊びには子供の能力を高めるヒントがたくさんかかれています。

★オコジョー 白い谷の妖精ー
夏は褐色だが冬は純白に毛変わりする妖しいまでの美しい容姿、つばらな腫。20年にわたって穂高・岳沢のガラ場で待ち続けた執念の写真集。

※その他たくさん入庫しました。ご利用下さい。